

授業科目 介護福祉論 II

【担当教員名】 岡田 史	対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

【概要・一般目標：G10】

「尊厳の保持」「自立支援」を基本として、「介護を必要とする人」を、生活の観点から捉えることができる。

また、介護における安全やチームケア等について理解できる。

介護従事者の倫理について理解できる。また、自己の安全と健康管理について学ぶ。

高齢者の日常生活を理解することができ、安全と健康管理を守る必要と方法について学ぶ。

【学習目標・行動目標：S80】

- 1 介護従事者の倫理や人権保護のあり方について理解できる。
- 2 高齢者の日常生活上の安全と健康管理の留意点を理解できる。
- 3 介護従事者の安全と健康管理の方法について理解できる。
- 4 介護における安全の確保とリスクマネジメントについて理解できる

回数	授業計画・学習の主題	S80 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	介護従事者及び介護実践の場で求められる倫理		
2	介護における生命、人権の尊重について		
3	介護と自立支援のあり方		
4	利用者の人権保護について（身体拘束禁止）		
5	高齢者虐待・児童虐待		
6	プライバシーの保護・個人情報保護法		
7	心の健康管理		
8	高齢者に多い疾患とその日常の留意点		
9	高齢者に多い疾患とその日常の留意点		
10	保健・医療職との連携		
11	感染予防とその対策		
12	腰痛予防とその対策		
13	事故防止とその対策		
14	労働安全管理		
15	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 筆記試験	【履修上の留意点】
	出席状況・筆記試験・レポートなどから総合的に評価する。